

「福島県立浜高等技術専門校」を訪ねて

国立職業リハビリテーションセンター 井上 裕夫

1. はじめに

今回訪問した施設は、福島県の実原市に位置する福島県立浜高等技術専門校(通称「テクノカレッジ浜」)です。実原市は、福島県の太平洋に面した浜通りの中北部に位置し、人口4万8千人で、阿武隈高地の裾野に広がる海洋性の穏やかな気候に恵まれたまちです。また、勇壮な相馬野馬追行事が毎年7月に開催される千余年の歴史と伝統を誇る地としても有名です。

2. 福島県立浜高等技術専門校の概要

テクノカレッジ浜は、平成元年に策定された「県立技術専門校整備基本構想」に基づいて、設置された3つの県立高等技術専門校の1つとして、高等学校卒業生2年課程の「電子制御科」、「自動車整備科」、「アパレルシステム科」、「建築技術科」の4科、各科各学年20名、合計で160名定員で、平成7年4月に開校しました。

3. 地域密着型の高等技術専門校

浜通り地域における職業能力開発の拠点として、地域の産業活動を支え、また地域の発展を担う優れた人材を養成するための中核的施設を目指すという運営目的を掲げて、①地元の人材を集め、地元へ就職させる、②企業ニーズにあった訓練カリキュラムの導入、③体育館、教室、会議室を外部に開放するなど開かれた施設を目指しています。

また、職業能力以前に社会人としてのマナーを身に

つけることを重視していて、単なる技能・技術の習得の場としてではなく、人材育成に力をいれています。

地域には大学などの高等教育機関がなく、短大化の要望も強く、まさに地域から期待の施設です。



中庭から見た学生ホール

4. 実習場見学

4.1 電子制御科

浜通りには、電子・医療関係の企業が多く、こうした地域企業のニーズに合った電機・電子技術者の人材育成に取り組むため、自動制御技術、電子回路技術、コンピュータ制御技術を柱としたカリキュラムで、各種電子制御回路の製作、ロボット制御やコンピュータを利用したプログラミング技術の習得を目指しています。煩雑になりがちな実習場には多くの倉庫を備え、機材が整然と整理されていて、機能性、訓練効率を高めています。

4.2 自動車整備科

2級自動車整備士養成施設として認可されていて、2級自動車整備士の合格率は100%を誇っています。

エンジン、シャーシ、電装を柱としたカリキュラムですが、特に近年の自動車整備に対応すべく電子制御化への対応を重視しています。地域のディーラーへの就職が多く、サービス業として顧客を意識しての訓練を実施し、挨拶や礼儀、接客法など社会人、サービスマンとして必要な資質を身につけることに取り組んでいます。

4.3 アパレルシステム科

地域のアパレル業界で活躍できる人材育成を目指して地域企業のニーズを多く取り入れ、製図、縫製、デザイン、生産管理を柱としたカリキュラムで、総合的な衣服製作についての訓練を実施しています。

近年はデザインCADの導入によって、従来の縫製中心の訓練に付加価値を加え、デザイナー、パタンナーを目指しています。昨年独自にファッションショーを開催して地域へのPR活動にも力をいれています。



アパレルシステム科訓練風景

4.4 建築技術科

伝統的な木構造から鉄筋コンクリート造・鉄骨造などの各分野について体系的に取り組み、計画、法規、構造、施工を柱としたカリキュラムで、2級建築士の取得を目標としています。さらに、卒業後の就職を意識して、設計、CAD、施工の3コースを設置して、即戦力として企業で活躍できる人材養成を目指しています。

伝統的な組細工の技法を現代に継承する取り組みを熱心に行い、訓練生の作品は能力開発作品展で多く入選しています。



建築技術科作品

4.5 日本版デュアルシステム

10月より3級自動車整備士の資格取得を目指し18～29歳の10名が入校、年度内は校内で訓練、4月からは1/2は事業所での実習に向けて、訓練に励んでいました。初めてのことで手探り状態ではあるが、地域、利用者の期待にこたえる訓練にしていきたいとの話でした。

5. 見学を終えて

建物は、シンボリックな学生ホールを中心にコの字型に配置されていて、機能的であり、各部屋、廊下とも採光が行き届いて、明るく暖かで開放的な感じをうけました。ゆったりとした廊下、休憩スペース、随所に絵画や建築科の作品展示などがあり、全体的に柔らかな雰囲気をかもし出して、人材育成に適した空間となっていました。

各科とも若い指導員が多く、訓練生と一体となって訓練に励んでいる姿に人材育成重視の訓練が感じられました。また、どの実習場でも訓練生から明るい元気な挨拶をかけられて、訓練生の訓練への取り組みに対する熱意だけでなく、素直、純朴さを肌で感じられました。

【謝辞】

今回の施設訪問に際し、大変忙しい中を施設の説明や案内をいただいた、山田善治校長、三瓶富雄課長、鈴木豪課長、渡辺昭一指導員をはじめとする各科の指導員の方々に、この場を借りて厚く感謝申し上げます。